

■「高分子科学インタラクティブインターンシップ」募集要領

【趣旨】

このプログラムは、博士後期課程学生（前期課程学生も可）を1ヶ月以内の短期間海外・国内の研究機関あるいは企業の研究所に派遣して研究を行わせることにより、国際性・学際性豊かな研究者あるいは企業での応用研究を見据えた基礎的研究者として発展する契機を与えることを目的とする。外国人・他研究機関の研究者または企業の研究者との議論は、博士論文の研究を異なる方向から見つめ直し、加えて外国・他大学・企業での研究の進め方や研究に対する考え方を学ぶ絶好の機会を与える。

【応募資格】

大阪大学大学院理学研究科高分子科学専攻に所属する主として博士後期課程の学生（前期学生も可）

【応募書類】

- 1) 申請書
- 2) 指導教員の推薦書
- 3) 派遣先の受け入れ条件（派遣先とのやり取りを示すメール等のコピーを添付）

【募集要領】

- 1) 派遣時期：平成18年度
- 2) 派遣経費：採択者に対しては以下の経費を支給する。
 - 旅費：実費（航空券はエコノミーディスカウントクラス往復）
 - 宿泊費：実費（ただし1ヶ月以上滞在の場合はドミトリーなどの提供（紹介）を受けることを原則とする。）※海外旅行保険と学生教育研究災害保険（学研災）の加入を必ず行うこと（本人実費）
- 3) 募集人数：本文参照

【審査】

応募書類の審査は、専攻内のインターンシップ委員会で行う。

【義務】

派遣終了後1ヶ月以内にA4用紙1または2枚程度の報告書を提出すること。

【注意事項】

- 1) 博士後期課程の1部としてインターンシップを体験することにより、国際性豊かな研究者として発展するための契機を得たい、という目的を先方に明確に伝えた上で、協力を仰ぐこと。
- 2) インターンシップで何をやりたいかという希望を具体的に述べた上で、先方がどのような便宜を図ってくれるかを確認すること。
- 3) 渡航費、滞在費を本教育プログラムから得るための申請を行うことを先方に明確に伝えること。ただし、宿舍についてはドミトリーなどの提供あるいは紹介を希望する旨を明記して、先方の便宜が得られるかどうか確認すること。
- 4) 受け入れ先機関での派遣者の立場（身分）についても確認すること。
- 5) 博士後期課程の一環としてインターンシップを行うため、インターンシップ終了後は修了証を得たい旨伝えること。

「高分子科学インタラクティブインターンシップ」申請書

応募者氏名						
派遣先	国 名		所 在 地		機 関 名	
指導教員						
派遣期間	平成 年 月 日 - 平成 年 月 日 (日間)					
研究課題						
研究計画	1. 研究目的					
	2. 研究内容					